

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 5 月 19 日

長野県知事 様

年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 7 年度		
会 社 名	川瀬建設株式会社		
住 所	〒390-1611 長野県松本市奈川 2 3 2 7 番地		
代表者名	代表取締役 川瀬 雄一		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地	
担当部署	土木部		
担当者名	奥原 次男、藤崎 太郎		
連絡先	T E L	0263-79-2111	
	F A X	0263-79-2510	
	電子メールアドレス	okuhara-t@kawase-kensetsu.co.jp	
ホームページアドレス	https://kawase-kensetsu.co.jp		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R 7 年度目標値	R 7 年度実績値	R 6 年度実績値	R 5 年度実績値
総排出量の推移 (t)	500	1749.8	729.0	390.1
リサイクル量の推移 (t)	500	1368.2	688.9	332.5
売上高の推移 (円)	¥600,000,000.-	¥539,900,000.-	¥604,630,000.-	¥600,150,000.-

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

◇リサイクル材への変更協議について。

新材使用が設計になってる工事を目にすることがなくなったので特に発注者とリサイクル材使用の協議をする現場はないが、引き続き取り組みは続ける。

◇情報公開について

弊社ホームページにて産業廃棄物の種類、排出量、搬出先を記載した産業廃棄物排出実績表を掲示し情報公開を行なった。

◇エコアクション21の取組み

C02 排出量の把握（燃料使用量の把握、事務所電気のLED化等）、現場の環境負荷の低減、車両のエコカーへの転換、等の取組みにより社員全員のエコへの意識が高まった。

リサイクル製品使用率について

ここ何年もの傾向として上高地の現場が続いているので再生砕石を使用できないためリサイクル材の使用率が低い。特殊なケースなので弊社としてはマイナス要因としていない。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	R7年度 目標値	R7年度 実績値	R6年度 実績値	R5年度 実績値
再生砕石	100	78.2	25.6	66.9
再生アスファルト合材	100	100	100	100
全 体	100	94.2	90.8	75.7